PC Control Utility PD 1 説明書

パブリックディスプレイと PC の接続について

目次

1 PC Control Utility PD 1 について ---------- 3

2 動作環境 ---------- 3
2.1 対応 OS ---------- 3
2.2 PC ---------- 3

3 機器の接続 ---------- 4
3.1 LAN 接続 ---------- 4
3.2 シリアル接続 ---------- 4
3.3 デイジーチェーン接続 ---------- 4

4 パブリックディスプレイの設定 ---------- 5
4.1 制御方法の選択 ---------- 5
4.2 ネットワーク設定(LAN 接続の場合) ---------- 5

5 PC Control Utility PD 1 ---------- 7
5.1 インストール ---------- 7
5.2 起動 ---------- 8
5.3 通信設定 ---------- 8
5.4 接続の確認 ---------- 11

注意事項 ---------- 13

1. PC Control Utility PD 1 について

PC Control Utility PD 1(以下、本ソフトウェア)は、接続されているパブリックディスプレイの電源 ON/OFF や入力信号の切り替えなどのコントロールを行ったり、使用時間などの各種情報を管理するソフトウェアです。また、指定されたスケジュールに従ってパブリックディスプレイのコントロールを行ったり、パブリックディスプレイでエラーが発生した際に、メール送信でお知らせすることもできます。

機能　　電源 ON/OFF, 入力切替(映像), 映像設定(ブライトネス, シャープネスなど)
　　スケジュール設定 :電源 ON/OFF, 入力切り替え(映像), 音声入力切り替えなど

2. 動作環境

2.1 対応 OS

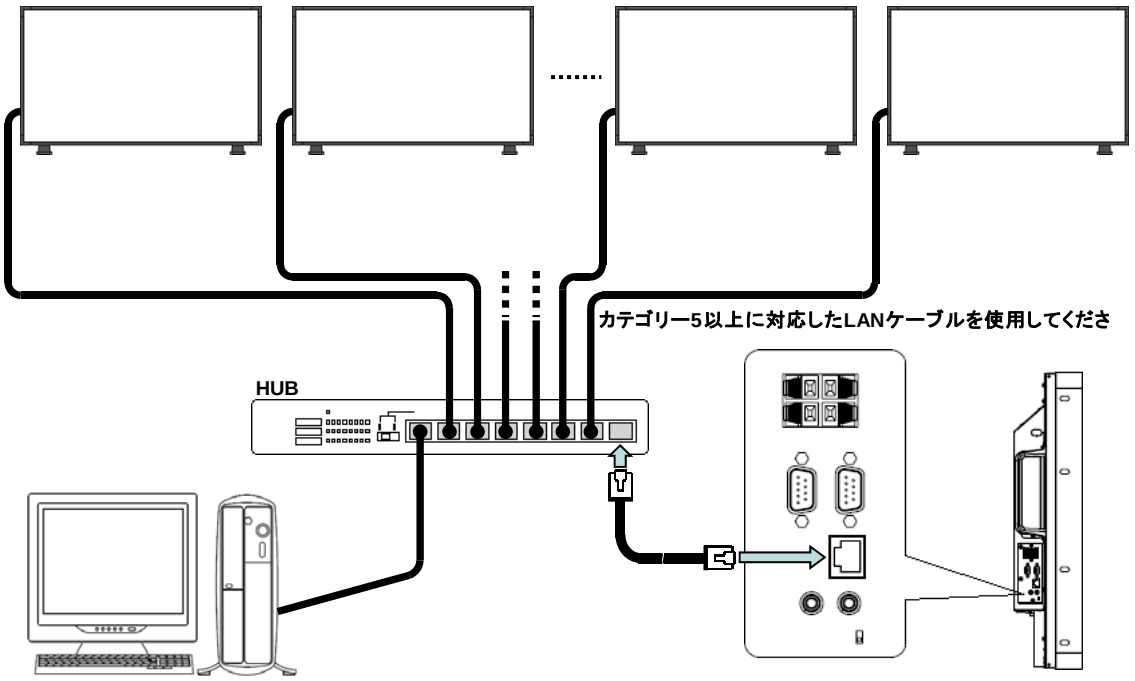
本ソフトウェアは以下の OS に対応しています。
Windows 2000 Professional
Windows XP Home Edition
Windows XP Professional
Windows Vista Home Basic
Windows Vista Home Premium
Windows Vista Business
Windows Vista Enterprise
Windows Vista Ultimate
Windows 7 Home Basic
Windows 7 Home Premium
Windows 7 Professional
Windows 7 Enterprise
Windows 7 Ultimate
Windows 8
Windows 8 Pro
Windows 8 Enterprise
Windows 8.1
Windows 8.1 Pro
Windows 8.1 Enterprise

2.2 PC

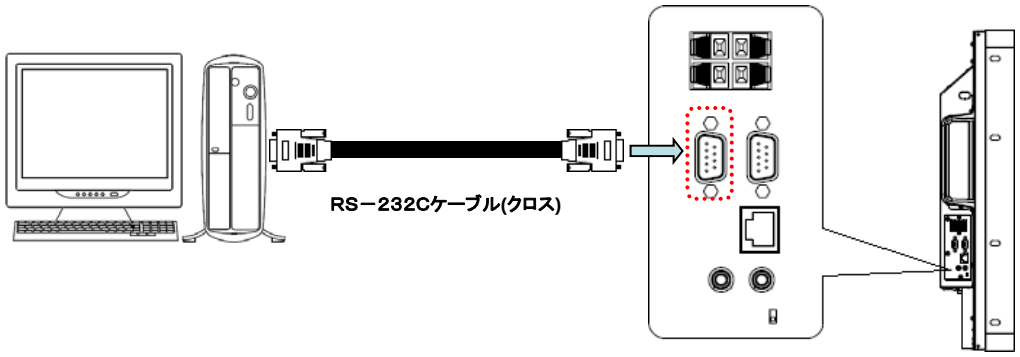
ご使用される PC に LAN ポートあるいは、シリアルポート(RS-232C)があることを確認してください。

3. 機器の接続

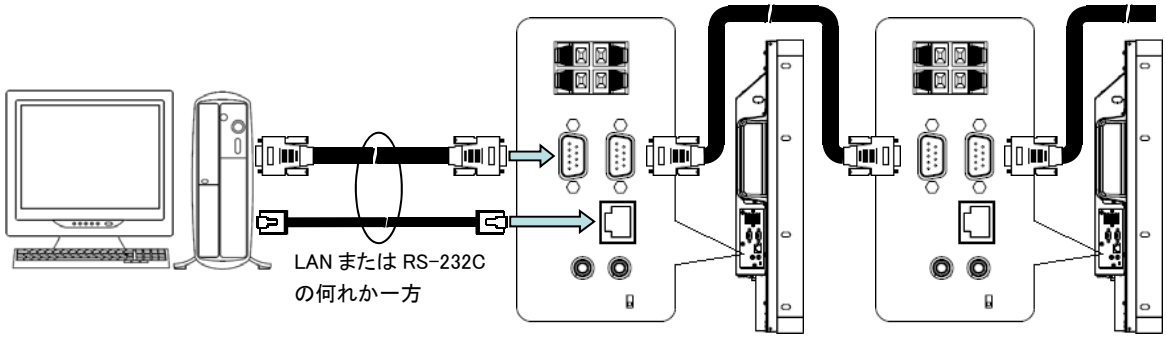
3.1 LAN 接続



3.2 シリアル接続



3.3 デイジーチェーン接続

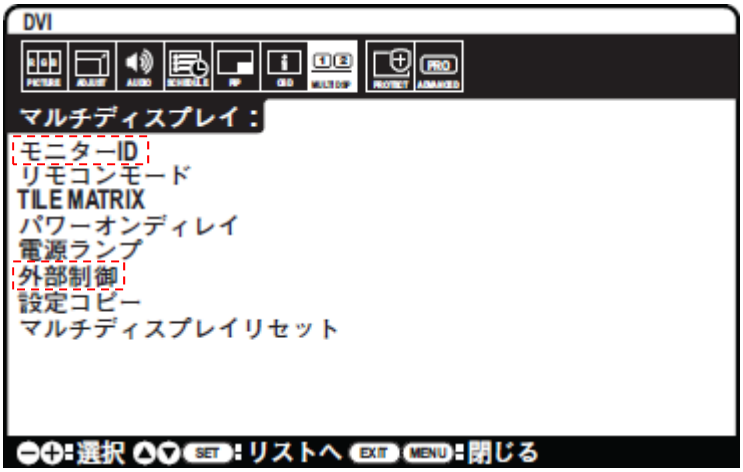


お知らせ：パブリックディスプレイのメニューにて、「外部制御」の
「ID=ALL REPLY」を正しく設定してください。

4. パブリックディスプレイの設定

4.1 制御方法の選択(RS-232C / LAN)

パブリックディスプレイのメニューから外部制御のコントロールにて、RS-232C / LAN の選択を行います。初期状態は RS-232C になっています(マルチディスプレイ → 外部制御 → コントロール)。



選択されている制御方法のみで動作可能となります。RS-232C のデイジーチェーン接続を行う場合は、1 台目のみを RS-232C/LAN の選択を行い、2 台目以降は RS-232C に設定してください。また、モニターID の設定も行ってください。

4.2 ネットワーク設定(LAN 接続の場合)

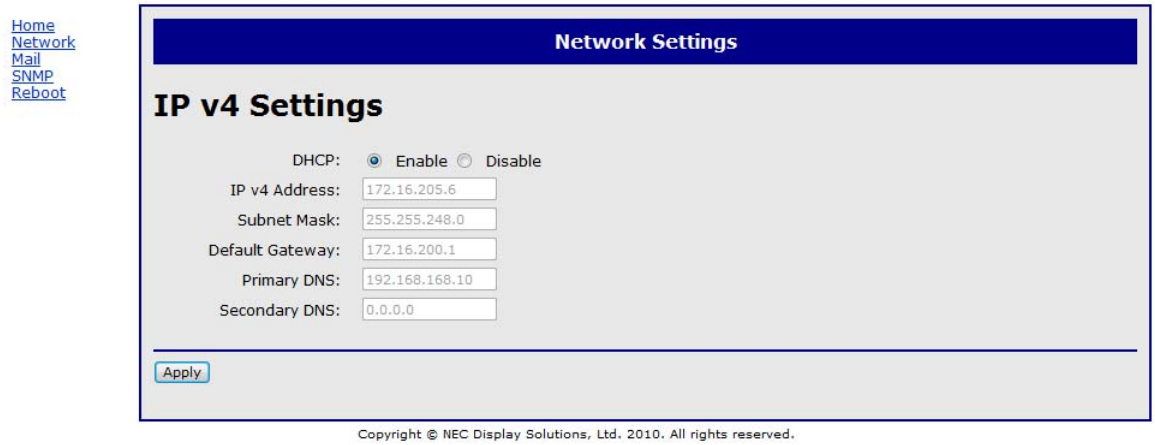
初期値は、以下の通りになっています。

DHCP	Disable
IP ADDRESS	192.168.0.10
SUBNET MASK	255.255.255.0
DEFAULT GATEWAY	192.168.0.1

ネットワーク設定は、ブラウザから行います。ブラウザのアドレスに、http://192.168.0.10/index.html と入力すると、ネットワーク設定画面が表示されますので、ネットワークの設定を行ってください。設定後は、Apply ボタンをクリック後、Reboot をクリックしてください。使用するブラウザは、Microsoft 社 Internet Explorer6.0 以上、JavaScript を ON, クッキーを有効にしてください。**ネットワークの設定は、パブリックディスプレイのメニュー上に表示しませんので、ネットワーク設定を記録するようにしてください。**変更後にブラウザで下記画面を表示させる場合は、

http://変更後の IP アドレス/index.html

でアクセスしてください。



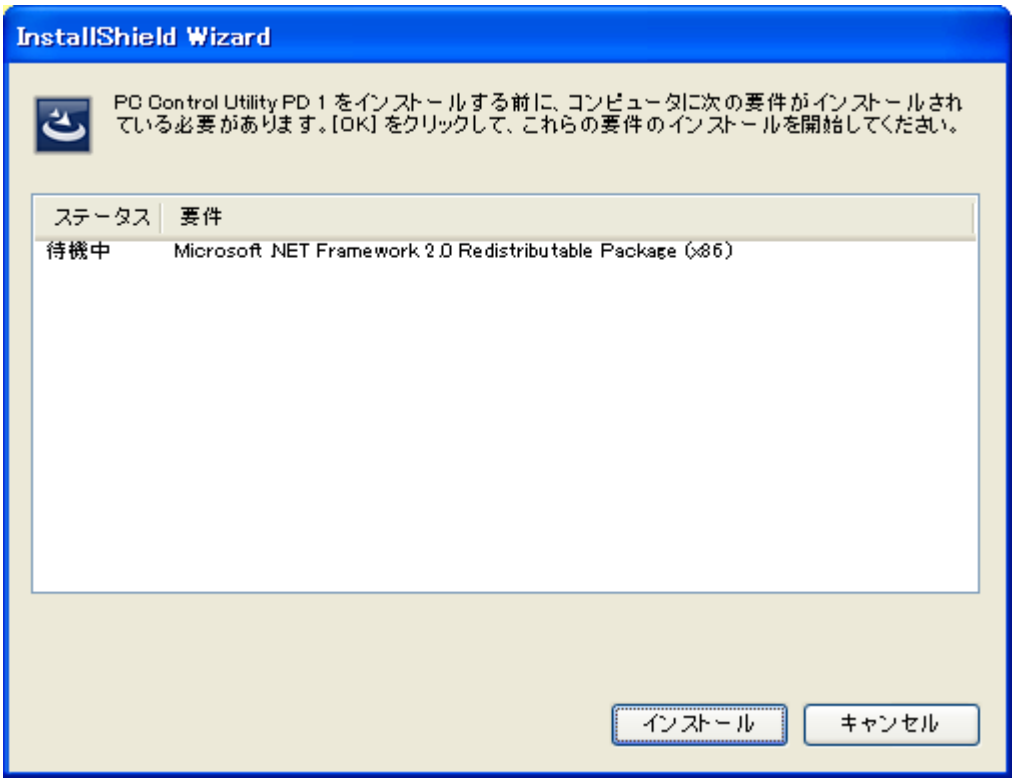
DHCP を使用する場合は、固定の IP アドレスを割り振るように設定してください。
ネットワーク設定を工場出荷状態に戻す場合は、
パブリックディスプレイのメニューから マルチディスプレイ → 外部制御 → LAN リセット で する に移動し、リモコンの SET ボタンを押します。リセット後は、自動で しない に戻ります。

5. PC Control Utility PD 1

5.1 インストール

本ソフトウェアをインストールするには、PCCU_PD1_***.exe を実行してください。本ソフトウェアは、マイクロソフト社の.NET Framework 2.0 を使用します。

インストール実行中に、下記の画面が表示された場合は、ご使用されているコンピューターに.NET Framework 2.0 がインストールされていません。 インストール をクリックすると、インターネットに接続できる環境では、.NET Framework 2.0 のダウンロードを開始しますので、ダウンロード完了後に、.Net Framework 2.0 をインストールして下さい。

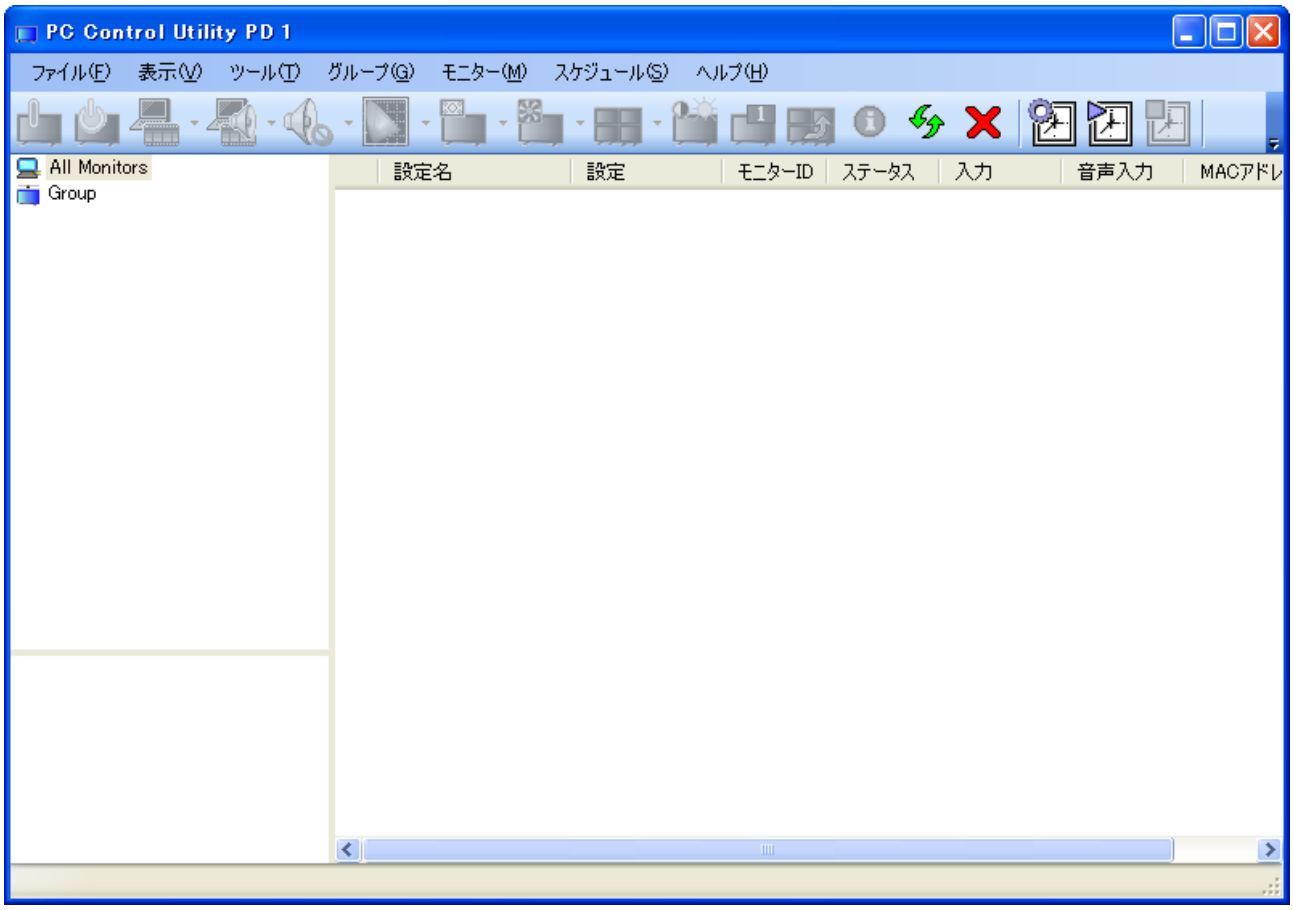


インターネットに接続できない(ダウンロードできない)環境では、下記のメッセージが表示されます。

キャンセル をクリックして、一旦インストールを終了し、.NET Framework 2.0 を Microsoft 社の web サイトから入手してインストールを行ってください。

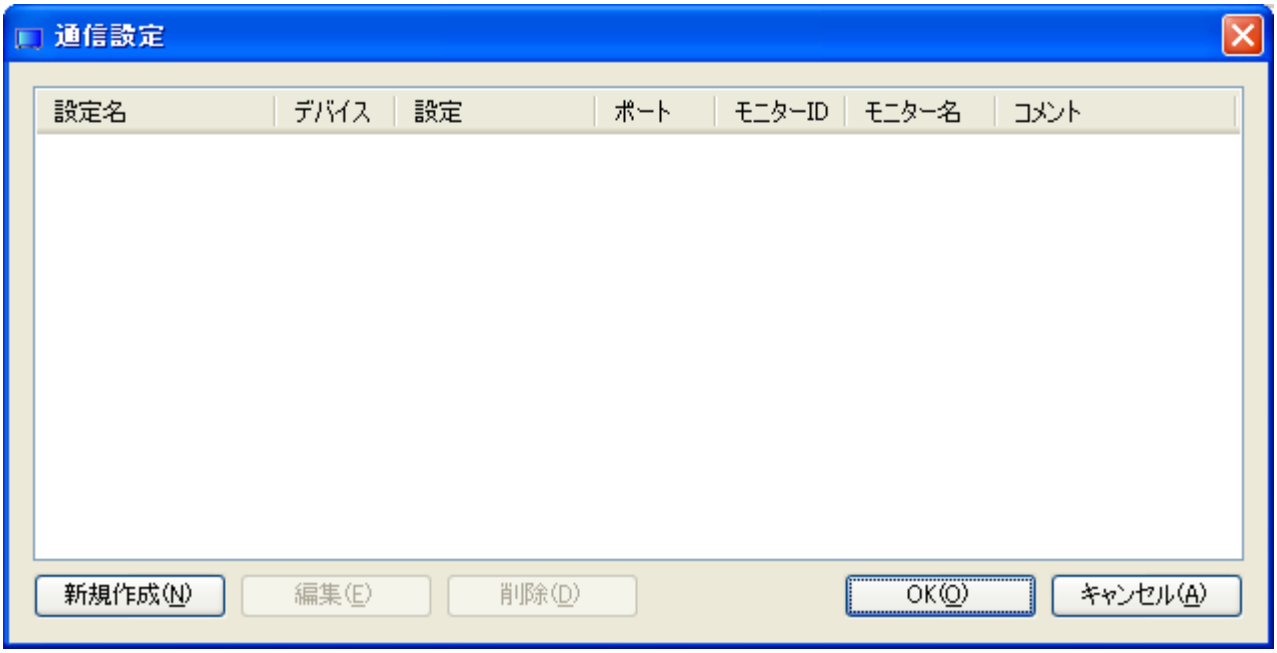
5.2 起動

スタート → プログラム → NEC Display Solutions → PC Control Utility PD 1
から PC Control Utility PD 1 を起動してください。



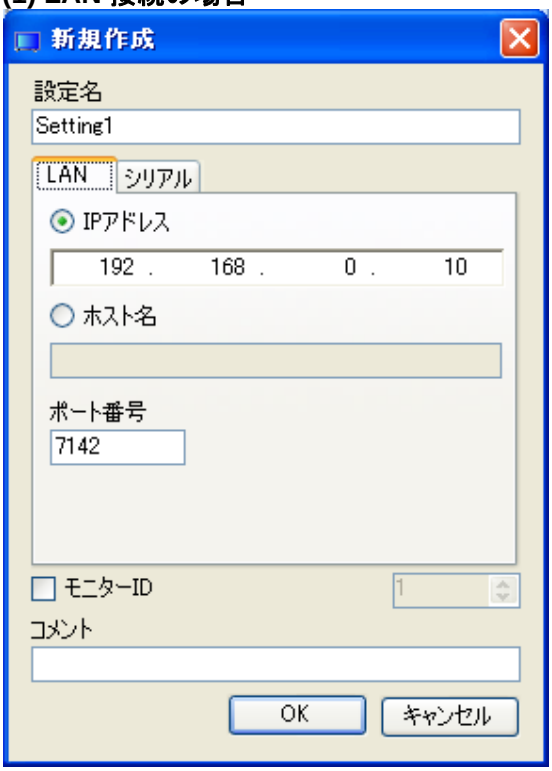
5.3 通信設定

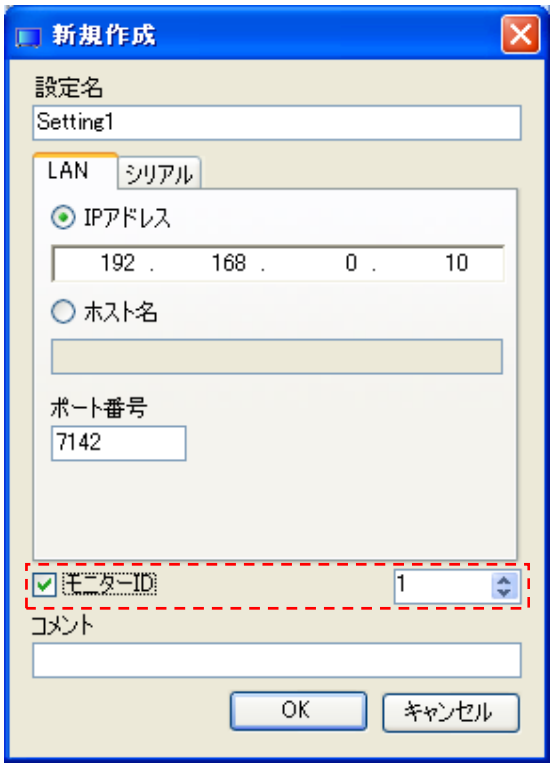
ツール(T) → 通信設定(C) で通信設定ダイアログが表示されます。



新規作成(N) をクリックします。

(1) LAN 接続の場合

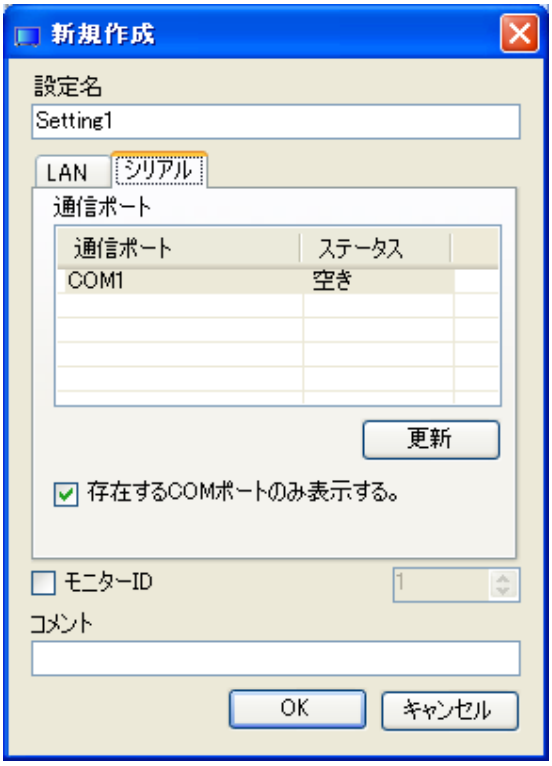


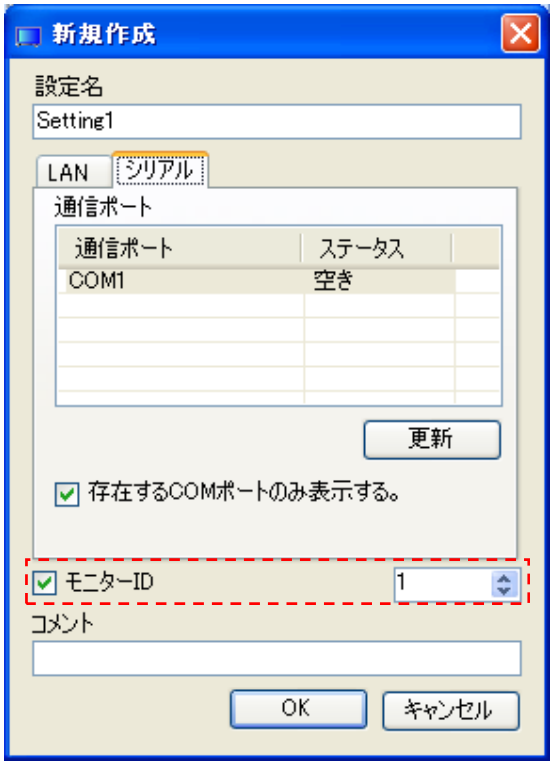


設定名に任意の名称を入力し、接続しているパブリックディスプレイの IP アドレスを設定してください。パブリックディスプレイでのポート番号は 7142 に設定されています。RS-232C でデイジーチェーン接続する場合は、モニターID のチェックボックスを有効にし、それぞれのパブリックディスプレイで設定したモニターID を設定します。設定完了後、 OK をクリックしてください。デイジーチェーンを行う場合は、すべてのパブリックディスプレイを LAN 接続、同じ IP アドレスを設定してください。

(2) シリアル接続の場合

新規作成(N) をクリックした後にタブの**シリアル**を選択してください。

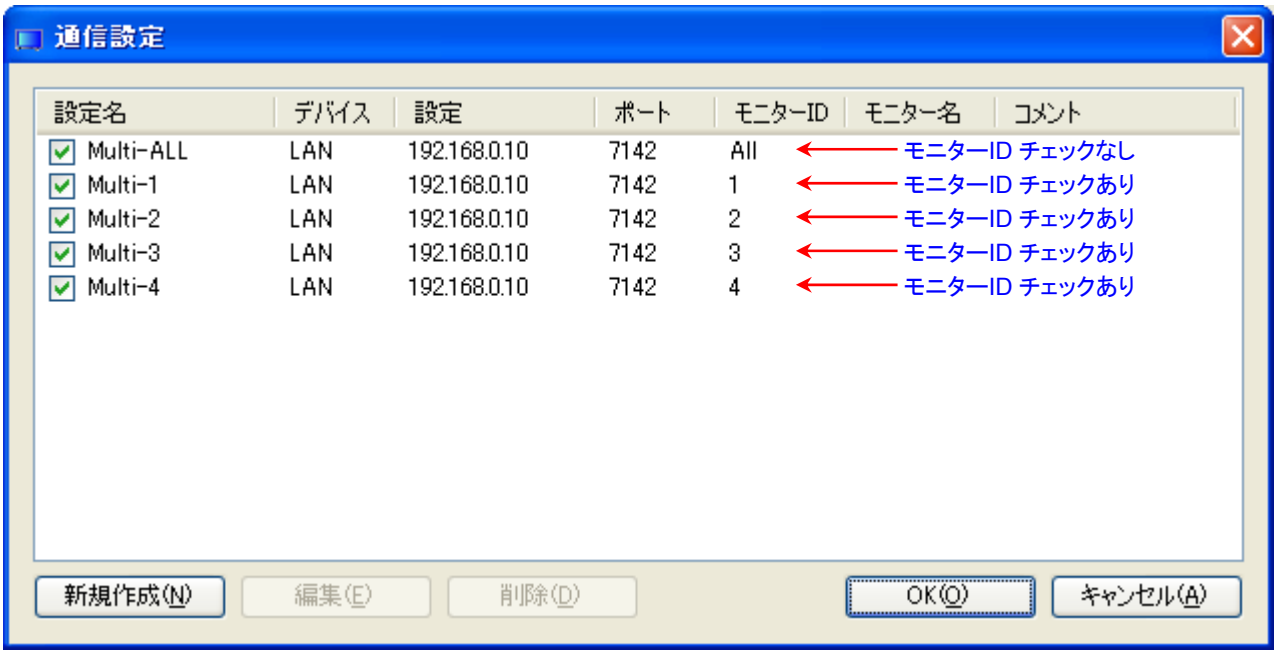




使用可能な通信ポートが表示されますので、パブリックディスプレイと RS-232C ケーブルで接続している通信ポート

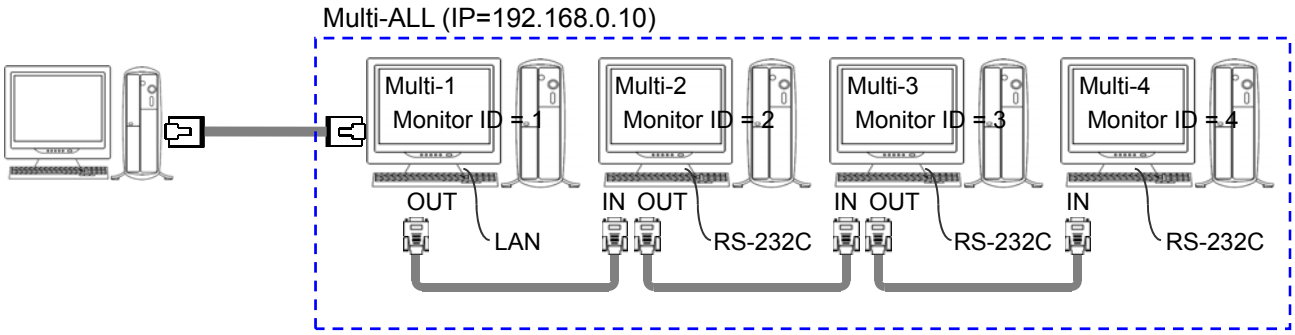
を選択してください。RS-232C デイジーチェーン接続する場合は、モニターID のチェックボックスを有効にし、それぞれのパブリックディスプレイで設定したモニターID を設定します。設定完了後、OK をクリックしてください。

制御するすべてのパブリックディスプレイについて、**新規作成(N)** にて設定を行ってください。



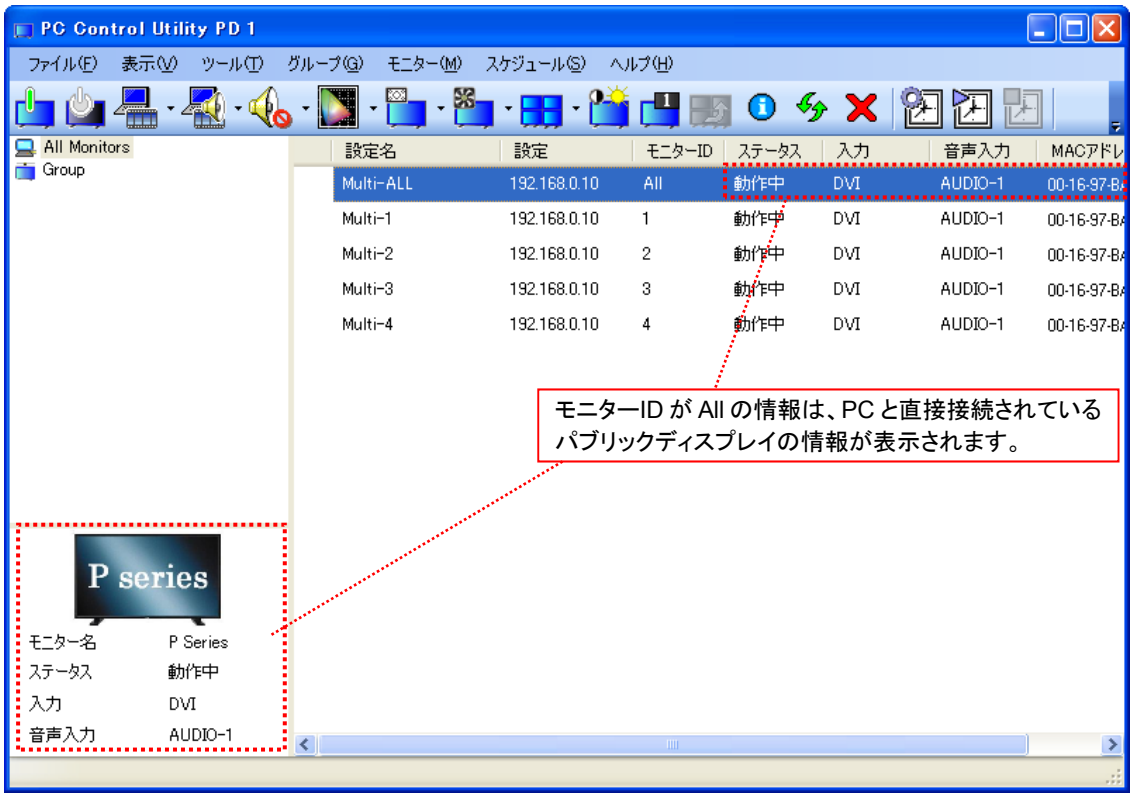
設定が完了したならば、通信設定ダイアログの OK(O) をクリックしてください。

上記の設定は、下記の接続に対する設定です。

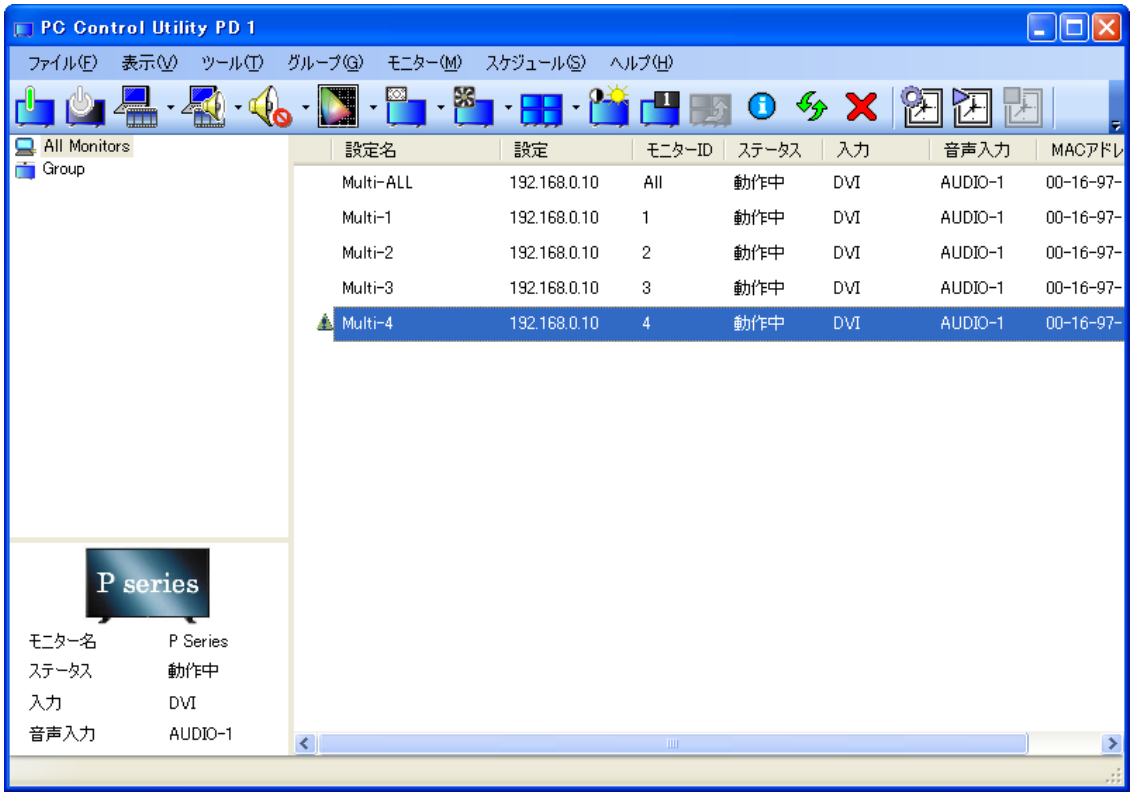


5.4 接続の確認

正常に通信できている場合は、接続できているパブリックディスプレイが表示されます。

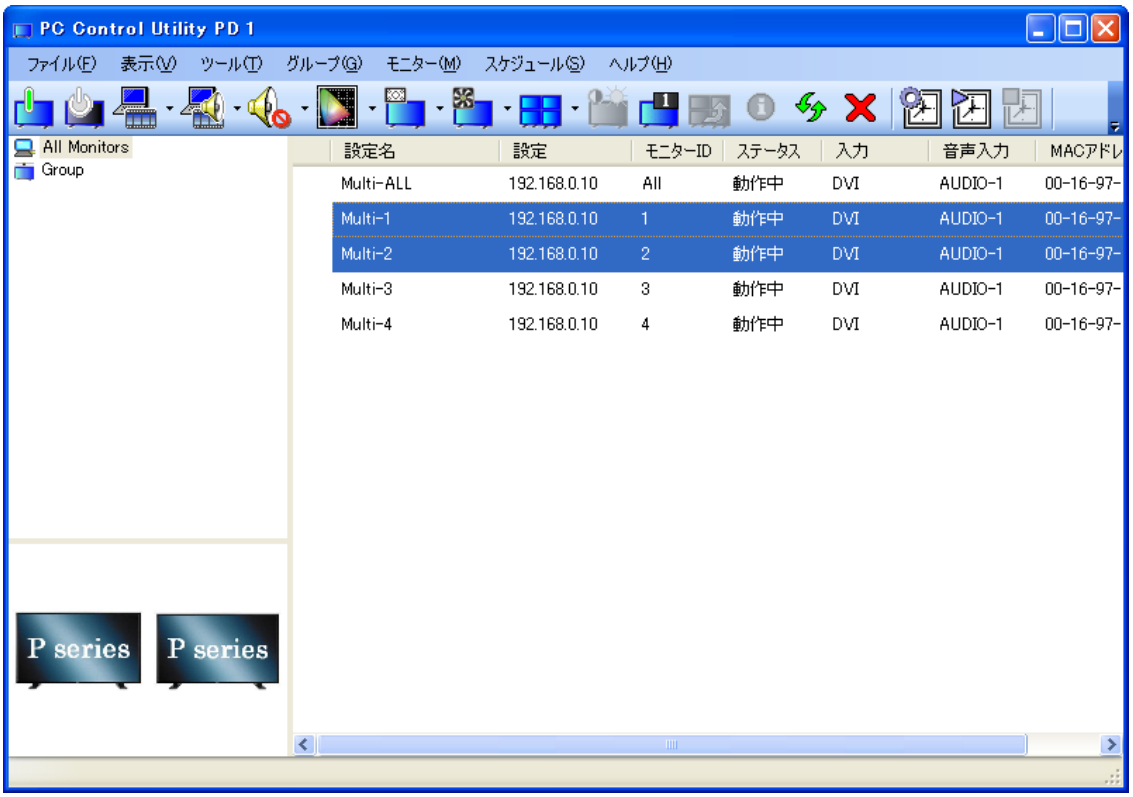


通信できない場合には ⚠ が表示されます。パブリックディスプレイの電源、ケーブルの接続、接続の設定(モニター ID の設定)、あるいは、ご使用のコンピューターのネットワーク設定を確認してください。



複数のモニターを選択すると、選択モニター情報表示領域に選択したモニターのイメージが表示されます。複数のモ

ニターを選択した場合、選択したモニターに対して、電源オン／オフ，入力切り替え，音声入力切り替え，音声ミュート，オンスクリーン表示 オン／オフ，ピクチャーモード，アスペクト，ファン制御，Tile Matrix オン／オフ，Tile Comp オン／オフの設定を行うことができます。



デイジーチェーンされているすべてのパブリックディスプレイをコントロールする場合は、モニターID が All を選択してコントロールします。個々のパブリックディスプレイをコントロールする場合は、それぞれのモニターID のものを選択してコントロールします。

詳細機能の説明を、ヘルプに記載しております。
メニューバーの ヘルプ(H) → ヘルプ(H) で起動しますので、お読みください。

注意事項

(1) 本ソフトウェアは Microsoft 社の.NET Framework 2.0 の機能を利用しています。.NET Framework 2.0 がインストールされていない場合には起動しませんので、Microsoft 社の web サイトなどから入手し、インストールしてください。また、メッセージを日本語で表示するには、.NET Framework 日本語 Language Pack をインストールする必要があります。

(2) パブリックディスプレイは、RS-232C あるいは LAN のどちらか一方が使用可能です。接続方法にあわせたパブリックディスプレイの外部制御設定を行ってください。

(3) 市販の USB⇔RS-232C 変換を用いて、RS-232C での本ソフトウェアでコントロールを行う場合、変換アダプター(ドライバー)が使用している OS で正常に動作している場合には動作しますが、動作保証外とします。

(4) LAN 接続で使用される場合、ご使用されているコンピューターのネットワーク設定が必要です。また、パーソナルファイヤーウォール機能が動作しているコンピューターで本ソフトウェアを使用するには、パーソナルファイヤーウォール機能の設定が必要な場合があります。パブリックディスプレイと正しく通信できなかった場合は、パーソナルファイヤーウォール機能の設定を変更してください。
パーソナルファイヤーウォール機能の設定方法については、ソフトウェアの取扱説明書をご覧になるか、ソフトウェアメーカーのサポート窓口へお問い合わせください。

(5) 本ソフトを複数の PC にインストールして、パブリックディスプレイを LAN 制御することは可能ですが、同時に複数の PC から 1 台のパブリックディスプレイを制御(情報取得)することはできません。

(6) パブリックディスプレイには設定されている IP アドレスを表示する機能を有していません。個々のパブリックディスプレイに設定した IP アドレスを記録して頂く事をお勧めします。また、DHCP 時には、固定の IP アドレスを割り当てるようにしてください。IP アドレスがわからなくなった場合は、パブリックディスプレイのネットワーク設定を工場出荷状態に戻して頂くことになりますので、十分注意してください。

(7) 本ソフトウェアを終了させると、本ソフトウェアのスケジュール機能を利用することができません。またご使用のコンピューターがスリープモードなどで起動していない場合は、スケジュール機能は動作しません。

(8) 複数のモニターを選択しての、調整の設定はできません(電源オン／オフ，入力切り替え，音声入力切り替え，音声ミュート，オンスクリーン表示 オン／オフ，ピクチャーモード，アスペクト，ファン制御，Tile Matrix オン／オフ，Tile Comp オン／オフは設定可能です)。

(9) 設定によっては、機能しない場合があります。
  (a) VGA 入力時にピクチャーモードの Cinema を選択しても設定できません。
    また、VIDEO 入力時にピクチャーモードの sRGB を選択しても設定できません。
  (b) スケジュール設定には、機種によって動作しない項目がリストボックスに表示されます。機種によっては
    設定しても動作しません。
ご使用のパブリックディスプレイの仕様につきましては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

(10) 本ソフトウェアのスケジュール機能は、モニター本体に搭載されているスケジュール機能と連動していません。それぞれに設定した場合は、それぞれ個別にスケジュールが実行されます。

本ソフトウェアの仕様は予告なく変更することがあります。